

第 23 回全日本ユース（U - 1 5）フットサル大会東北大会要項

- 1 名 称 第 23 回全日本ユース（U - 1 5）フットサル大会東北大会
- 2 主 催 （一社）東北サッカー協会
- 3 主 管 （一社）宮城県サッカー協会
- 4 後 援 未定
- 5 協 賛 株式会社モルテン（予定）
- 6 期 日 平成 29 年 11 月 18 日（土）～19 日（日）
- 7 会 場 大崎市古川総合体育館 TEL 0229-24-0511
〒989-6117 宮城県大崎市古川旭 4 丁目 5-2

※ 施設の位置図は、各位ホームページで検索してください。

8 参加資格

（1）フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル 3 種」、または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

- ② 前項のチームに所属する 2002 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

（2）サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「3 種」、「4 種」または「女子」の種別で加盟登録したチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

- ② 前項のチームに所属する 2002 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

- （3）都道府県大会、他の地域大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- （4）選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

9 参加チームとその数

東北各県代表 2 チームの合計 12 チームとする。

10 大会形式

- (1) 1次ラウンド：12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループの上位1チームが決勝ラウンドへ進出する。順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
- ⑦ 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

- (2) 決勝ラウンド：4チームによるノックアウト方式で行う。3位決定戦を行わない。
- (3) 優勝チームは2018年1月6日～7日に「スカイホール豊田」（愛知県）において開催される全国大会への出場の権利と義務を負う。

11 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチサイズ：1次ラウンド原則として 34m×20m
決勝ラウンド原則として 40m×20m
- (2) ボール
モルテン社製フットサル用4号ボール
- (3) 競技者の数
競技者の数：5名
交代要員の数：7名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数
3名以内
- (5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副とも必ず携帯すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーがつけることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合にのみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲示料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (キ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(2) 試合時間

- ① 1次ラウンド：20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- ② 決勝ラウンド：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(3) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1次ラウンド：引き分け
- ② 決勝ラウンド：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命ぜられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会の試合に出場するチームにあつてはその大会にて順次消化する。それ以外のチームにあつては、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、日本協会「懲罰規程」に則り、本大会の規律委員会が決定する。

14 参加申込

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とし、選手は本大会の予選となる県大会に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選となる県大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第8条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (3) 申込締切日：2017年10月27日（金）
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (5) 参加チームは、参加申込書(プログラム作成用エクセル仕様)に必要事項を記載し、また、県大会の際に提出した大会登録票(PDF)、プライバシーポリシー同意書にチーム代表者の捺印したもの(PDF)を所属県サッカー協会宛てにメールにて提出すること。受理した各県協会は、入力内容について前項の条件等確認の上、(一社)宮城県サッカー協会宛て、データにて提出。県大会から選手の変更がある場合には選手変更届についても同時に提出すること。

大会担当

(一社) 宮城県サッカー協会 フットサル委員会

委員長 渡辺秀一 〒986-0806 宮城県石巻市開北二丁目 12-37

携帯 090-4312-9007

(E-mail(申込送付先ではありません) ; minami9@abeam.ocn.ne.jp)

15 電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が貼付されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証または選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

16 組合せ

参加申込締切り後、チーム名記載した組合せを通知する。

17 参加料

1チーム15,000円とし、当日受付で受領する。

18 表彰

優勝、準優勝、3位まで表彰する。

優勝チームには優勝盾、準優勝チームには準優勝盾を授与する。

19 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下のとおり行う。

《代表者会議》

2017年11月18日(土)10時00分より古川総合体育館会議室にて実施する。

《マッチコーディネーションミーティング》

1次ラウンド：代表者会議時に併せて実施する。

決勝ラウンド：キックオフ60分前に会場にて実施する。

20 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

21 その他

- (1) 大会に参加する選手は、必ず保険証を持参すること。大会中のケガ等については、チームの責任で対処すること。
- (2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上あればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったと大会本部で判断した場合には、そのチームの出場を停止する。
- (4) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を遵守しなければならない。詳細については、日本協会のホームページを参照すること。
(<http://www.jfa.jp/>)
- (5) 本要項に記載のない事項について、一般社団法人東北サッカー協会フットサル委員会で決定する。
- (6) 宿泊及び弁当については、各チームでの対応となります。